

しょう4りか「人の体のつくりと運動」その3

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 つばさ・うで・足の^{あし}ように、動く^{うご}部分^{ぶぶん}に共通^{きょうつう}してあるのは？

ア 骨^{ほね}がないこと イ 同じ^{おな}大きさ^{おお}の骨^{ほね} ウ 骨^{ほね}・きん肉^{にく}・関節^{かんせつ} エ 羽毛^{うもう} こたえ _____

2 きん肉^{にく}の両^{りょう}はしは、何^{なに}についている？

ア 血管^{けっかん} イ 関節^{かんせつ}をまたいだ2つの骨^{ほね} ウ 皮^ひふだけ エ つめ こたえ _____

3 ハトの胸^{むね}のきん肉^{にく}がとても大きいのは？

ア えさをためるため イ 寒^{さむ}さをふせぐため ウ 体^{からだ}を重^{おも}くするため

エ つばさを強^{つよ}く動か^{うご}かすため こたえ _____

4 ボールをけろうとひざを^の伸ばすとき、縮^{ちぢ}むのは？

ア すねの皮^ひふ イ ももの後^{うし}ろ側^{がわ}のきん肉^{にく} ウ ひざの骨^{ほね} エ ももの前^{まえ}側^{がわ}のきん肉^{にく}

こたえ _____

5 人の体^{ひと}を動か^{うご}かすのに一^{いっ}緒^{しょ}に働^{はたら}くのは？

ア 皮^ひふとつめ イ きん肉^{にく}だけ ウ 骨^{ほね}だけ エ 骨^{ほね}・きん肉^{にく}・関節^{かんせつ} こたえ _____

6 かたとひじの間^{あいだ}(関節^{かんせつ}の^{ところ}ない所)で、うでは曲^まがる？

ア 曲^まがらない イ 少し^{すこ}ずつしな^まって曲^まがる ウ どこ^までも曲^まがる エ 力^{ちから}を入^いれると曲^まがる

こたえ _____

7 人^{ひと}と同じ^{おな}ように、体^{からだ}の中^{なか}に骨^{ほね}がある動物^{どうぶつ}は？

ア ミミズ イ イヌ ウ クラゲ エ ナメクジ こたえ _____

8 運動^{うんどう}を^{からだ}すると体^{あたた}が暖^{あたた}くなるのは？

ア 血^ちが凍^{こお}るから イ 皮^ひふが光^{ひか}るから ウ 骨^{ほね}が燃^もえるから

エ きん肉^{にく}が働^{はたら}いて熱^{ねつ}を出^だすから こたえ _____

9 アキレスけんをいためると、しにく^{うご}くなる動き^{うご}は？

ア つま先^{さき}で立^たつこと イ 声^{こえ}を出^だすこと ウ ものを見^みること エ 字^じを書^かくこと

こたえ _____

10 ^{あたま ほね はたら}
頭の骨の 働きは？
^{こえ だ} ア 声を出す ^{た もの しょうか} イ 食べ物を 消化する ^{のう まも} ウ 脳を守る ^{いき す} エ 息を吸う ^{こたえ} _____

11 ^{おとな からだ ほね かず}
大人の 体の 骨の 数は およそ どれくらい？
^こ ア 10個 くらい ^{いじょう} イ 10000こ 以上 ^こ ウ 200こ あまり ^{こたえ} エ 2～3個 _____

12 ^ま ひざを 曲げる とき、^{ちぢ} 縮むのは？
^{ほね} ア ひざの 骨 ^{ほね} イ すねの 骨 ^{まえがわ にく} ウ ももの 前側の きん肉 ^{うし がわ にく} エ ももの 後ろ側の きん肉
^{こたえ} _____

13 ^{うご と}
ハトが つばさを 動かして 飛べるのは？
^{にく} ア きん肉が ないから ^{くうき す} イ 空気を 吸いこむから ^{ほね} ウ 骨が ないから
^{ほね にく かんせつ} エ つばさに 骨・きん肉・関節が あるから ^{こたえ} _____

14 ^{て ゆび} 手の指を こまかく ^{うご} 動かせるのは？
^{かんせつ} ア 関節が ないから ^{ちい ほね かんせつ} イ 小さな 骨と 関節が たくさん あるから ^{ほね いっぱん} ウ 骨が 一本だから
^{にく} エ きん肉が ないから ^{こたえ} _____

15 ^{こつ かたち}
ろっ骨が かごのような 形なのは？
^{こえ だ} ア 声を出すため ^{た もの} イ 食べ物を ためるため ^{しんぞう はい まわ まも} ウ 心臓や 肺を 回りから 守るため
^{からだ ま} エ 体を 曲げるため ^{こたえ} _____

16 ^{うし} せなかを 後ろへ そらす とき、^{ちぢ} 縮むのは？
^{こつ} ア ろっ骨 ^{にく} イ せなかの きん肉 ^{こつ} ウ ずがいこつ ^{にく} エ おなかの きん肉 ^{こたえ} _____

17 ^ま うでを 曲げる ときの ^{じゅんばん ただ} 順 番で 正しいのは？
^{そとがわ にく ちぢ ほね お} ア 外側の きん肉が 縮む → 骨が 押される → ひじが 曲がる
^{うちがわ にく ちぢ ほね ひ} イ 内側の きん肉が 縮む → 骨が 引っぱられる → ひじが 曲がる
^{ほね ちぢ にく の ま} ウ 骨が 縮む → きん肉が 伸びる → ひじが 曲がる
^{ま にく ちぢ ほね ひ} エ ひじが 曲がる → きん肉が 縮む → 骨が 引っぱられる ^{こたえ} _____

18 ^{おお} カエルが 大きく とべるのは、^{うし あし なに はったつ} 後ろ足に 何が 発達しているから？
^{おお にく} ア 大きな きん肉 ^{なが け} イ 長い 毛 ^{かた} ウ 固い こうら ^{おお め} エ 大きな 目 ^{こたえ} _____

19 ^{せなか} 背中の ^ま 真ん中を ^{なか} 縦に ^{たて} 通っている ^{とお} 骨を ^{ほね} 何という？ ^{なん}

ア ろっ^{こつ}骨 イ ずがいこつ ウ アキレスけん エ せぼね(せきつい) こたえ _____

20 ^{ほね} 骨と骨の ^{ほね} つなぎ目で、^め 体が ^{からだ} 曲がる ^ま 所を ^{ところ} 何という？ ^{なん}

ア けん イ 関^{かんせつ}節 ウ せぼね エ きん^{にく}肉 こたえ _____

こたえ しょう4りか「人の体のつくりと運動」 その3

- 1 ウ 骨・きん肉・関節
- 2 イ 関節を またいだ 2つの 骨
- 3 エ つばさを 強く 動かす ため
- 4 エ ももの 前側の きん肉
- 5 エ 骨・きん肉・関節
- 6 ア 曲がらない
- 7 イ イヌ
- 8 エ きん肉が 働いて 熱を 出すから
- 9 ア つま先で 立つ こと
- 10 ウ 脳を 守る
- 11 ウ 200こ あまり
- 12 エ ももの 後ろ側の きん肉
- 13 エ つばさに 骨・きん肉・関節が あるから
- 14 イ 小さな 骨と 関節が たくさん あるから
- 15 ウ 心臓や 肺を 回りから 守るため
- 16 イ せなかの きん肉
- 17 イ 内側の きん肉が 縮む → 骨が 引っぱられる
→ ひじが 曲がる
- 18 ア 大きな きん肉
- 19 エ せぼね(せきつい)
- 20 イ 関節